美谷本小の歴史

１８７３年 (明治６年)	1月２０日	第一大学区埼玉県管内第十一番中学区美女木村 第三十二番小学として美女木村円通寺を仮校舎として開校する。
１８８０年 (明治１３年)		学区改廃により、美女木学校と改名する。
１８８４年 (明治１７年)	１０月１日	町村合併で内谷小学校と併合し、成美学校となる。
１９８６年 (明治１９年)	4月１０日	小学校令により、成美尋常小学校と称する。
１９８９年 (明治２２年)	４月	美女木／内谷／曲本／松本新田の４つの村が合併し、 ３つの文字から美谷本村が誕生する。
１９０８年 (明治４１年)	1月１４日	校舎焼失し、妙厳寺一乗院を仮校舎に充用する。
１９１０年 (明治４３年)	４月１日	美谷本尋常小学校と称し、現在の地に新校舎落成
１９１５年 (大正４年)	１月８日	高等科併設許可あり、校名を美谷本尋常高等小学校と改称する。
１９４３年 (昭和１８年)	４月１日	笹目村と合併、美笹村立美谷本国民学校となる。
１９４７年 (昭和２２年)	４月１日	学制改革により、美谷本小学校となる。
１９５７年 (昭和３２年)	７月２０日	隣接戸田町と合併、戸田町立美谷本小学校となる。 北部が分離し浦和市となり、児童数が約半分となる。
１９６１年 (昭和３６年)	９月２８日	校舎改築。校歌、校旗が制定される。
１９６５年 (昭和４０年)	３月	埼玉県学校緑化コンクール最優秀校の表彰を受賞する。
１９６６年 (昭和４１年)	１０月１日	戸田市制施行戸田市立美谷本小学校となる。
１９６７年 (昭和４２年)	７月１０日	３階校舎増築
１９６９年 (昭和４４年)	３月１３日	校庭の中央の樹、PTA 奉仕活動により東南塀より移植
１９７１年 (昭和４６年)	７月２０日	６コースのプール完成
１９８０年 (昭和５５年)	４月１日	児童急増により、美女木小学校が分離する。 （転籍児童３０８名）
２００６年 (平成１８年)	４月１３日	自校式給食開始
２０１４年 (平成２６年)	４月１日	通級指導教室（発達障害）の開設
２０１６年 (平成２８年)	８月	パソコン室のノートパソコン（タブレット型）の入替
２０１９年 (平成３１年)	４月１日	特別支援学級（自閉症・情緒）の開設
２０２０年 (令和２～４年)	４月１日	戸田市教育委員会研究委嘱 （生活・総合的な学習の時間・ＰＢＬ）

２０２１年 (令和３年)	３月	タブレット型ノートパソコン導入
２０２１年 (令和３年)	４月	タブレット型ノートパソコン使用 〈GIGA スクール構想の実現〉
２０２１・２２年 (令和３・４年)	４月～３月	校舎外壁工事（教室棟・管理棟）
２０２２年 (令和４年)	４月１日	特別支援学級（知的）の開設
２０２２年 (令和４年)	１１月１日	ぱれっとルームの開設
２０２３年 (令和５年)	１月２０日	開校１５０周年記念式典が挙行される。
２０２３年 (令和５年)	４月１日	学校教育目標の改訂 「自ら考える子　やさしい子　目標に向かって　ともに高め合う子」 文部科学省「教員高度化モデル事業」 戸田市教育委員会研究委嘱（ （学級経営・ＳＥＥＰプロジェクト）